



ネイルペンのレクは
ここがすごい！



マニキュアを塗ることは 介護予防につながる！

マニキュアを自分で塗るという行為は、介護予防、認知症予防に効果的です！塗ってキレイになることも効果が高いですが、「塗ることにチャレンジする」こと自体が実はとても大切なのです！

ネイルを塗る動作が手指運動につながる！



ネイルを塗る動作を行うことで、手指の筋肉が刺激を受けます。ネイルだと自主的に利き手じゃない方の手も使っていただけて、筋力の維持向上に繋がります！

ネイルの色/シールの柄を選ぶことで前頭葉が刺激される！

「何色を塗るか」「どんな柄のシールを貼るか」自分になにが似合うかを想像して、考えて決断することにより、脳の前頭葉が刺激を受け、認知症予防に繋がります。



集中してネイルを塗ることが、認知的予備力を高める！

認知症のはじまりは、集中力の低下からと言われています。「新しいことに集中して取り組むこと」は、特に脳に刺激を与えます。興味を持ちやすい「ネイル」に挑戦することで、集中する環境を提供。その結果、認知機能低下を抑える個人の潜在能力、【認知的予備力】が高まります。

集団で美容を楽しむことで、コミュニケーション増加！

ご自身の見た目に変化をもたらすレクは、他の利用者や職員との会話のきっかけに繋がります。特に美容は褒め言葉を掛け合う、ポジティブなコミュニケーションが増え、施設での自分の居場所作りや、その後の社会参加意欲の向上に繋がります。



**キレイになる喜びだけでなく、介護予防効果も得られる！
ぜひネイルペンの導入をご検討ください！**



ネイル教室に参加された利用者様の エピソード

毎月ネイル教室の日を
生きがいにしてくださっている

席でじっとしていることが
苦手だった方が
ネイル中はしっかり1時間
集中してくれた

「この歳になって
初めての体験ができるなん
て思っていなかった」
と大喜び

他のレクリエーションには
参加されない方が
ネイル教室だけは
意欲的に参加してくださる

ネイル教室に参加したこと
がきっかけで
新しい友人ができた

「このままどこかおでかけ
したい！」
と外出意欲がでた

「若い頃を思い出すわ」
と昔のお話をたくさん
聞かせてくださった

ネイルを上手に塗るために
リハビリや体操に
積極的に参加している

ネイルを自分で塗ってみることは
実は生活の色々なところに良い影響が出ることがあります。

Customer Review

ご家族様からお声をいただきました

ネイル教室に参加するようになってから、施設に行きたくないと
言われなくなりました。



ネイルをして家に帰ってきたとき、
とびっきりの笑顔で見せてくれました！

ネイル教室に参加してから、
日常でも見た目を気にしておしゃれ
や化粧をするようになりました！



ネイルがきっかけで、義母と家での
会話が増えました！

ネイルの日のために、日々の
リハビリを頑張るようになりました！

